

# ストーブ火災

毎年12月から3月にかけて多く発生しています。  
ストーブの火災で亡くなられる方も多く、注意が必要です。



ストーブの上に衣類などを掛けると非常に危険です。  
ストーブを使用中に衣類などが落下すると衣類から白煙が上がります。



気付かず放置すると、衣類から炎が上がりだし、周囲の物に延焼します。  
寝るときは必ずストーブを消しましょう。

※実験では約10分後から煙がでていますが、タオルなどでは直ぐに燃え上がることもあります。

実験では電気ストーブを使用しています。

石油ストーブのように炎が出ないからといって安全ではありません。  
就寝時や洗濯物の乾燥目的にストーブを使用することは大変危険です。  
使用方法をしっかりと守ることが火災予防の第一歩。



QRコードを読み取ると  
実験映像が見られます。

守ります。大切な街を これからも。  
堺市消防局